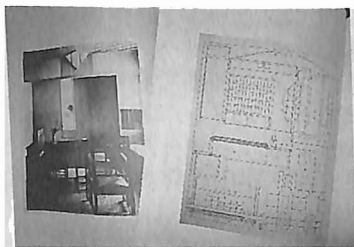


# 戦前の建築資料を復刻 大龍堂

出版あれこれ

建築書の専門書店・大龍堂（京都市中京区）が、戦前の建築資料を簡易製本で復刻している。

大山崎町にモデルハウスとして建てた「聴竹居」など、日本の気候風土を踏まえた和風建築で知られる京都帝大教授、藤井厚二（1888～1938年）が、29（昭和4）年に岩波書店から刊行した図案集Ⅱ写真Ⅱなど、図案や写真が豊富だが、版權切れで入手困難な専門書が中心。原書のスキャンし、簡易製本した。



桂離宮を世界に紹介したドイツの建築家ブルーノ・タウトの全集（44年刊）の一部など16冊を発行した。店主の山岸豊さん（66）は「建築では、先人の知恵を伝えることが必要。若い人たちに建築家の哲学や倫理を学んでほしい」と話す。1900～50000円。大龍堂 ☎075(231)3036。